

デンカ株式会社との「Mizuho Eco Finance」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）は、本日、デンカ株式会社（代表取締役社長：山本 学、以下「デンカ」）に対して、シンジケーション方式による「Mizuho Eco Finance」（※）のアレンジャーに就任し、契約を締結しました。

〈みずほ〉は、お客さまとの積極的な対話（エンゲージメント）を通じて課題やニーズを深く理解し、お客さまのSDGs・ESGへの取り組みやイノベーションをサポートするため、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいます。

「Mizuho Eco Finance」は、脱炭素社会への移行に向けて、お客さまとともに取り組みを促進していくことを目的に、グローバルに信頼性の高い環境認定や評価等を組み入れた、みずほ情報総研株式会社が開発した環境評価モデルを用いて、お客さまの取り組みや指数をスコアリングし、一定のスコア以上を満たしたお客さまに対し融資を行う環境評価融資商品です。

気候変動への対応の重要性が高まるなか、「Mizuho Eco Finance」をシンジケーション方式で組成することで、当該取り組みに賛同する参加金融機関とともに、デンカの気候変動への取り組みをファイナンス面から支援します。

〈みずほ〉は、デンカが2020年9月にTCFDに賛同していること、サプライチェーン全体での年度毎のCO2排出量を開示していること、2050年度にカーボンニュートラルの実現を目指すことを掲げられていることなど、評価モデルに使用している指標において高い水準で満たしていることを評価しています。

また、デンカは自家水力発電所を増設しクリーンエネルギーの利用拡大なども進めています。

〈みずほ〉は、サステナビリティへの取り組みについて戦略との一体性を高め、グループ全体で推進しています。総合金融グループとして知見を活かし、脱炭素化を推進する事業への助言や資金調達支援をはじめ、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいきます。

※ 「Mizuho Eco Finance」

2019年6月28日付プレスリリース「『Mizuho Eco Finance』の取扱開始について」

https://www.mizuho.co.jp/release/pdf/20190628release_jp.pdf

<案件概要>

融 資 先：デンカ

アレンジャー行：みずほ銀行

貸 付 人：国内金融機関

契 約 締 結 日：2021年3月26日

実 行 日：2021年3月31日（予定）